

SuzakuTimes

今年度離任・退職された先生方からのメッセージ



吉田 敦 教頭先生

3年間大変お世話になりました。どうもありがとうございました。

この3年間は、耐震工事、コロナ禍・・・、とお願いばかりしていたように感じられ、申し訳ない気持ちも感じています。しかし、皆さんは不平不満を並べることなく、制限された中でもいろいろと工夫をし、日々の活動を実りあるものに昇華されてきました。あらためて感謝するとともに、心からの敬意を表します。

また、同時に、とても頼もしく、心強くも感じています。この状況下で高校生活を送るという経験は、きっと、思いやりの心を備えた本当の強さとなって、皆さんの足腰に蓄えられているからです。

新型コロナなどの未知の病気や地震などの天災、また、戦争に代表される様々な争いごと・・・、皆さんの前途は必ずしも楽しいことばかりとは言えないかもしれませんが、でも、逆に、皆さんだからこそ、そういったことを乗り越え、解決し、そして思いやりの心を備えた「新しい技術」や「新しい仕組み」、「新しい価値観」を創造していくことができるのだと思います。

奈良朱雀生・奈良商工生に出会うことができたおかげで、教員という職業を選んだ自分に「なかなかいい仕事をえらんだやないか。」と、あらためて合格点を付けることが出来たように思います。どうもありがとうございました。無理せず、自分らしく、頑張ってください。私も頑張ります。

家庭科・旧3T1担任 宮本 晴子先生

奈良朱雀・奈良商工高校のみなさんへ

コロナで様々な行事が縮小されてしまった高校生活。でも、奈良朱雀・奈良商工高校では、みんなで工夫して前向きに活動してこれたのではないかと思います。授業だけでなくクラブ活動や資格取得に向けて頑張っていたみなさんにいつも励まされていました。

「あいさつ」は大事です。どこへ行ってもそうなので、そこに笑顔が加わるとさらにいいですね。みなさんに期待しています。これからはみなさんの活躍を遠くから見守っていきたいと思います。

自分自身も周りの人も大切にしてくださいね。
ありがとうございました。



数学科・旧3B1担任 佐藤 哲平先生

思えば、6年前に工業・商業の高校に赴任することが決まった際には、本当に不安でした。たくさんの先生方に助けられ、また、たくさんの生徒にも支えられてここまでやってこることができたのだと思います。工業・商業ともに3年間ずつ担任を務めさせてもらって、送り出すことができたのは本当に幸せだったと思います。

さて、奈良朱雀高校・奈良商工高校で6年間過ごし、皆さんに伝えたいことが1つ!それは、「誇りを持って欲しい」ということです。普通科の高校では決して学ぶことができないことを高校生うちに学び、すぐに社会に出ても活躍できる術を身につけているのです。普通科出身の私は皆さんの姿を見て本当に素晴らしいなと思います。奈良朱雀高校・奈良商工高校の生徒であることに胸を張ってください。皆さんの今後の活躍をお祈りしています。

英語科・
旧3B3担任
大北
晶子先生

奈良朱雀では、6年間お世話になりました。

大変なこともありましたが、生徒の皆さんや先生方のあたたかさに支えられ、これぞ教員生活!という充実した時をすごすことができました。ありがとうございました!

これまでの奈良朱雀のことも、これからの奈良商工のことも、間違いなく私の教員生活の思い出に色濃く残る学校で大切に思っています。伝統あるこの学校で働けたことを誇りに、これからも新しい自分の発見と成長を楽しみに、私も頑張っていきたいと思います。奈良朱雀・奈良商工高等学校のさらなる発展をお祈りしています!

幸運の女神は笑顔と謙虚な人
のところに近寄ってくる

元プロ野球選手で読売ジャイアンツやダイエー/ソフトバンクホークスなどの監督、日本代表チームの監督などでも活躍された王貞治さんの言葉です。明るく元気で素敵な奈良朱雀・奈良商工の皆さんが、自分らしく輝く未来を自ら切り拓き、活躍されることをお祈りしています!

大北 晶子

機械科・旧3T2担任 中安 健允先生

6年間ありがとうございました。

クラブで頑張っている生徒の皆さんに励まされました。

皆さんそれぞれ頑張ってください。

社会科・旧2B1担任 榊原 賢治先生

初心不レ可レ忘（しよしんわするべからず）

皆がよく知っているこの言葉ですが、誰が言った言葉か知っていますか？

およそ六百年前に、日本の伝統芸能である能を大成した、大和猿楽結崎座の世阿弥〔1363?～1443〕が『花鏡』の奥段に「しかれば、当流に、万能一徳の一句あり。初心不可忘」と書き残した言葉です。

一般的に、「何事においても、始めた頃の謙虚で真剣な気持ちを持ち続けていかねばならない」という意味で使われていますが、この言葉は人生のステージごとに大切な事柄を口伝〔弟子に口で伝えて教え授ける奥義〕として伝えています。

○是非初心不可忘

初めてのことに取り組む際の新鮮な気持ち、初々しい気持ち以上に、自分の未熟さを忘れるな、つたなかったときのことを忘れるなということ。

○時々初心不可忘

その年齢にふさわしい芸に挑むということは、その段階においては初心者であり、やはり未熟さ、つたなさがある。そのひとつひとつを忘れてはならない。

○老後初心不可忘

老年期になって初めて行う芸というものがあり、初心がある。年をとったからもういいとか、完成したとかいうことはないつまり、世阿弥は芸の向上には限りがないことを言っています。

みなさんが高等学校を卒業して、社会に出て数年後の仕事にも慣れた頃に、『是非初心不可忘』の言葉を思い出してほしいと思います。世阿弥は、若い時に人が褒めてくれる時こそ、自分の未熟さに気づき、自分を磨き上げなければ「まことの花」にならないと言っているのです。

また昨今、生涯学習や社会人の職業に必要な能力の向上を図る学び直しが言われていますが、世阿弥は六百年前にその必要性を示唆してくれていたこととなります。ここにも私たちが歴史を学ぶ、歴史から学ぶ意義を見いだすことができると思います。



国語科 中元 信彰先生

うちには7匹のニャンコがいます。チーズ、ミルク、ミケコ、ランチ、クロベア、チャタロー、チビチ
毎朝、私が出かける時、必ず誰かが見送りに来てくれました。そして私に幸せをくれました。
この子たちのおかげで笑顔で出勤できました。可愛いみんな、幸せと笑顔をありがとうー。
プーちゃん(私の女房です)、いつもお弁当、ありがとう!毎朝「おはよう!」って言ってくれて
欠かさずお弁当作ってくれるよね。職員室でいつも手を合わせて食べてます。
プーちゃん、いつもありがとう。大好きやよ!
いろんな生き方があると思うけど みんな幸せになるために生きている
私に幸せをくれたのは
ニャンコやプーちゃんや友人たち
みんな お互いにもっと幸せになろうね!



数学科・旧1B3担任 小坂 昌寛先生

奈良朱雀・奈良商工高校の皆さん、長いようで短い1年という期間で
したが、ありがとうございました。新型コロナウイルスの影響で、できな
いことが多く、「思ったよりも高校生活が楽しくない」と感じている人
もいることでしょう。そんな中でも残り1年2年の高校生活を経て、卒業
したときに「楽しかったな」と思えるよう、皆さんの今後を祈っておきま
す。最後に!私はこの1年間「楽しかったな」と思って出て行きます。
では(>ω<) //

商業科・旧3B2担任 嶋岡 大希先生

奈良朱雀・奈良商工高等の生徒の皆さん、
1年間という短い間でしたがありがとう
ございました。
ここでの日々の思い出は僕にとっても大事
な財産になりました。たくさん元気をもら
えて、みんなのおかげで1年間頑張れたと
思います。
またどこかでみんなに会える日を楽しみ
にしています。じゃあね!!!!



移動したのは、
こんだけ笑

こんにちは。お元気ですか？ 進級、おめでとうございます。
これから、新しい生活が始まりますね。ワクワクしていますか？
感動は『心が動く』ことです。心が動く余裕を必ず持ちましょう。
焦った時ほど、深呼吸です。大丈夫。1年分、みなさんは強くなりました。

これからの学校生活を充実したものにさせて下さい。

充実させるには、どうしたらいいのでしょうか？

答えは、あなたたちの中にあります。優しく問うてみて下さい。
いつでも、見守っています。

旧2年B2組 担任 木村 舞

英語科・旧2B3担任 松島 玲雄先生

1年間ありがとうございました。最初は年度途中から入ったということもあり、とても不安な気持ちでいっぱいでしたが、みんなの優しさ、面白さのおかげでとても楽しく1年を過ごすことができました。本当にありがとう。

新3年生は就活、受験と大変な生活になると思うけど、自分がやりたい、学んでみたいと思うことを見つけ、それに向かって全力で頑張っ欲しいです。新2年生は何か学校生活で頑張ったなと思えることを見つける1年にして欲しいと思います。就活、受験で絶対に聞かれることなので、そこ意識して生活してみてください。

最後にみんなに紹介したい曲があります。The Pillows の Funny Bunnyという曲です。この曲に込められたメッセージを伝えたいと思います。サビの部分の「君の夢がかなうのは誰かのおかげじゃないぜ」みんながこれから自分の夢に向かって頑張っていくにあたって、最後に信じれるのは、夢に向かって必死にやってきた自分自身だと思うので、自分を信じてこれから何事にも取り組んでください。

そして「飛べなくても不安じゃない地面は続いているんだ」みんないろいろうまくいかないこと、失敗することあると思います。しかし、みんなには次に挑戦するチャンスがあるのだから、そこでめげることなく、次に向かってまたチャレンジして欲しいと思います。

みんなのこれからの活躍を期待しています。またどこかで会えたらいつものように笑顔で声をかけてきてください。1年間ありがとうございました。

2022 4/7 発行

新聞部局（生徒会広報部）発行

3B1 池田 3B1 浦部 3T4 大賀

